

ワーク②グループファシリテーション

下記の企業でセルフ・キャリアドックを導入することになりました。
現在のテーブルで各担当部分のファシリテーションを行ってみましょう。

事例企業 : 人材サービス会社 キャリア太郎・カンパニー

従業員 : 100人

企業概要 : キャリアコンサルタントを様々な所に提供し、キャリアに関わる仕事を支援。

事業内容 : 企業分野・教育分野・就労支援施設などでのキャリアコンサルティング、
キャリア研修、人事育成支援、各種事務作業

企業理念 : 一人ひとりの人生に、キャリア充実を通じた生きる喜びを提供する。

課題 : 社会的認知度が低く、顧客獲得に苦戦をしている。収益性は高くない。

導入後の結果が分かりにくいとの声が多い。

1人目：キャリアの棚卸し

2人目：キャリア目標の作成

3人目：アクションプランの作成

4人目：アクションプランの振り分け

※流れは一般的な話しの展開です。この流れは必須ではなく、参考程度の認識でOKです。

棚卸し

流れ：簡単に記載（5分）→ シェア → 追加で記載

- ・書きながら投げかけ（開始当初と現状を比較。できるようになったことを記載）
- ・シェアしよう → 要約と肯定変換（リフレーミング）

キャリア目標

流れ：目標（思い付く人へ質問）→ 出ない場合に質問 → 受容・要約・肯定変換 → 記載

- ・書きながら投げかける。出てきにくい場合には以下のような質問をして考えを促す。
あなたの仕事を理想通りに達成できると、誰が喜ぶ？ 社会での貢献に繋がる？
会社の目標を達成すれば、どんな良いことがありますか？
- ・誰かの意見を誉めた後、別の方にも「どう思うか？」と振っていく。
- ・要約して締めくくり、「書いてみましょう」と投げかける。

アクションプラン

流れ：どんな行動ができるか記載 → シェア → 意見交換（肯定的）→ さらに記載

- ・目標を整理したうえで、できることを考えましょう。（傾聴で引き出す、話し合う）
- ・3つの目線も活用：自分でできること・支援が必要なこと・将来的に必要なこと

アクションプランの振り分けとシェア

流れ：先ほどの記載済みを振り分けて記載 → シェア → 再度、記載

- ・視点は4つ 緊急で重要、緊急だけど重要では無い、緊急では無いが重要、緊急で重要

サンプル版

組織		
事業内容	企業分野・教育分野・就労支援施設などでのキャリアコンサルティング、キャリア研修、人事育成支援、各種事務作業	
企業理念	一人ひとりの人生に、キャリア充実を通じた生きる喜びを提供する。	
部署		
部署目標	今年度、一人ひとりのキャリアコンサルタントが、課題をもってキャリア形成の意識を広める活動を行い実績を出すこと。	
個人		
棚卸し		
キャリア目標		
アクション プラン		
アクション プランの内容に 数字を①、②と 付けて右側の 4つに入れて いきましょう。	①重要・緊急	②重要・緊急ではない
	③重要ではない・緊急	④重要ではない・緊急ではない

組織		
事業内容		
企業理念		
部署		
部署目標		
個人		
棚卸し		
キャリア目標		
アクション プラン		
アクション プランの内容に 数字を①、②と 付けて右側の 4つに入れて いきましょう。	①重要・緊急	②重要・緊急ではない
	③重要ではない・緊急	④重要ではない・緊急ではない